

	胃カメラ	大腸カメラ	超音波内視鏡 (精密なすい臓検査)	超音波肝臓検査
	女性は鳥肌胃炎が多く、発症した場合胃がんのリスクが高まります。 また、50歳からリスクがあがります。	35歳から大腸がんのリスクがあがってきます。	40歳からすい臓がんのリスクがあがります。すい臓がんの原因となる「すい嚢胞」の早期発見に繋がります	
20歳～34歳	●1回でもピロリ陽性(治療済み含む)：毎年 ●上記以外：女性に多い「胃がんのリスクとなる鳥肌胃炎」を一度はカメラ検査しましょう	●便潜血を指摘されたことがある方 ●血便が以前にあった方 ●下痢などの便通異常がある方	●膵のう胞を指摘されたことがある方	以下の方は毎年 ●お酒を多く飲む方 ●BMI25以上の方 ●飲食店勤務の方 ※脂肪肝を指摘された方はクリニックで診察を受けましょう
35歳～39歳	●1回でもピロリ陽性(治療済み含む)：毎年 ●上記以外：2年に1回	●過去にポリープが見つかった：毎年 ●上記以外：3年に1回		
40歳～49歳	●1回でもピロリ陽性(治療済み含む)：毎年 ●上記以外：2年に1回	●過去にポリープが見つかった：毎年 ●上記以外：3年に1回	3年に1回	
50歳以上	1年に1回	●過去にポリープが見つかった：毎年 ●上記以外：3年に1回	3年に1回	

※上記はあくまで年齢的なリスクです。気になる症状があるようでしたら、年齢に関わらず検査しましょう

	胃カメラ	大腸カメラ	超音波内視鏡 (精密なすい臓検査)	超音波肝臓検査
肝臓がんコース				○
胃がんコース	○			○
胃がん大腸がんコース	○	○		○
胃・大腸・すい胆管がんコース	○	○	○	○
標準コース	上記に1つもあてはまらず、胃や大腸などに気になる症状もない方は標準コースをおすすめします			

※標準コースに、胃や大腸カメラをオプションで付ける事も可能です。